

日本の「ちえ」で途上国の森林減少を止めSDGsに貢献するには
～アフリカと南米の森林を守るギターとナッツプロテイン食品の開発～

途上国の森林＋ 日本の「ちえ」



2022.2.28



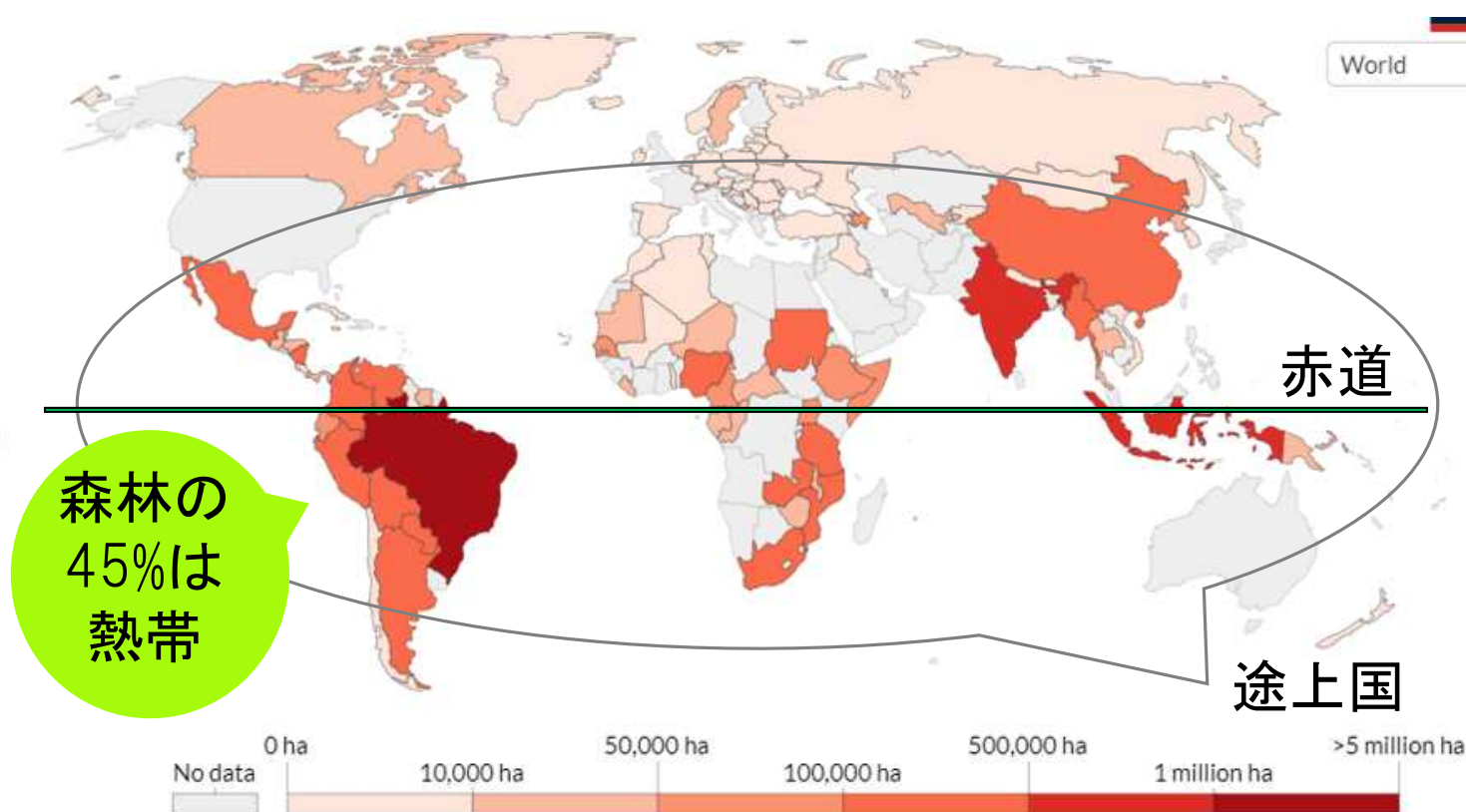
公財) 国際緑化推進センター 山本朝子

Japan International Forestry PROMotion and Cooperation Center

ChiePro
Challenge to Innovative Eco-life Promotion

@chiepro_forest/

世界の森林減少 /年 (FAO, 2015)



2015 ～2020：世界の森林減少率は千万ha/年 (FAO)

日本と世界の動向：グローバル



- 2030年までに森林減少を食い止める（森林・土地利用に関するグラスゴー・リーダーズ宣言*）
- 森林減少を伴わない持続可能な農産物サプライチェーンの構築への協力（FACT対話共同声明*）
- SDGs（持続可能な開発目標：気候変動、環境劣化など、グローバルな諸課題の解決を目指すもの）

... etc

*COP26: 国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(2021)

3

途上国の生活・住民：ローカル



- 違法伐採
- 過剰利用
- 未利用資源
- 感染症が影響
- 能力が不足
などの課題



森林周辺の暮らし例：アマゾン川流域

現地では「ちえ」(ナレッジ)も不足



日本は森林資源に係るちえ・知識
を多数保有

- 加工技術
- 活用方法
- 市場への参入
- 付加価値向上の技
- ・・・etc



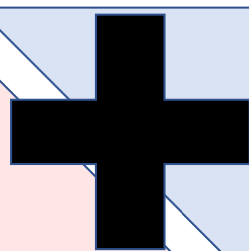
ChiePro

5

「ちえ」の活用(ナレッジ事業実証調査)



途上国の
森林資源の
課題



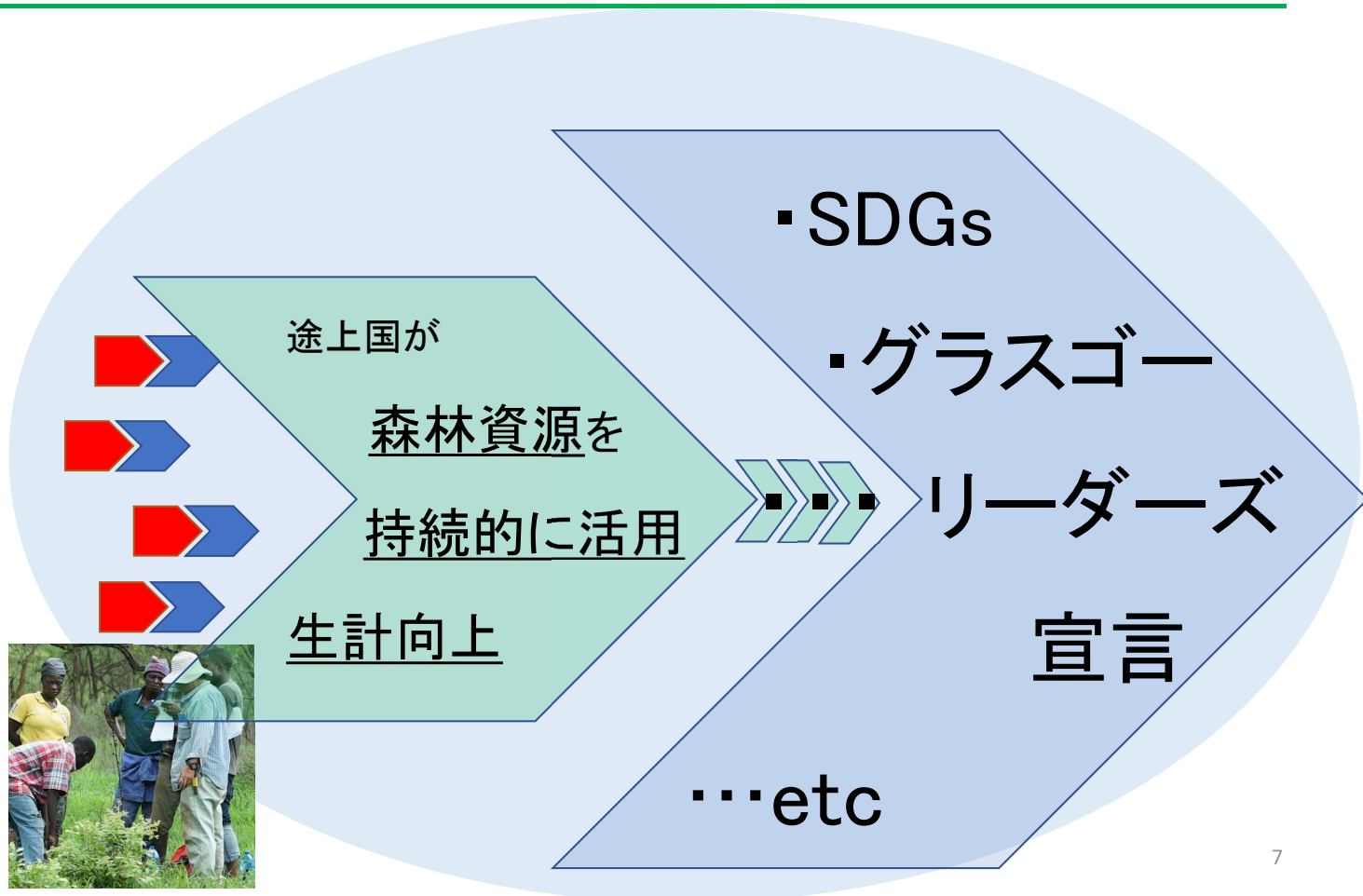
日本の
「ちえ」
(ナレッジ)

途上国が森林資源を持続的に活用し
住民の生計向上に資する取組

事例

6

「ちえ」の活用～グローバルな価値観



7

令和3年度事例

FAO, 2020: Global Forest Resources Assessment
2020 Key findings



8